

# 防災品奏効事例

札幌市消防局

防災品を使用していたことにより火災の被害拡大を防げた事例から、今回は札幌市消防局の事例を紹介します。

平成26年10月、ホテルの客室において、床下から立ち上がっている電気配線の一部がベッドの脚の踏みつけ等より断線し、発熱・出火したものです。使用しているカーペットが防災品であり、また、従業員により初期消火が行われたため、一部焼損にとどまりました。



客室内の状況



カーペットの焼損状況